

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(10)	認知症高齢者の方にとって散歩や外出の機会を持ち外気に触れることはとても大切なことであるが、現在の介護計画書の中に散歩や外出機会の確保についてサービス内容の記載がない。	全員の介護計画に外出機会の確保(外気に触れる)についてのサービス内容を記載する。	介護計画へ記載するだけでなく、カンファレンス等で外気に触れる事の大切さを職員へ伝えていき、職員間の意識統一を図る。	12ヶ月
2	(2)	新年度の大きな人事異動や、他行事との兼ね合いもありボランティアの訪問が少なかった。	定期的に(2、3ヶ月に一度)ホームへ歌や踊り等の特技ボランティアを招く。	特技ボランティアの情報を収集していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。